

SOCIAL INNOVATION SUMMIT 2017

ソーシャル・イノベーション・サミット2017 in 京都
全国のソーシャルイノベーションの芽を育み山脈をつくる！

07/28 (Fri)

SOCIAL
INNOVATION
LABORATORY
KYOTO

ソーシャル・イノベーション・サミットとは

地域や社会における課題に対し、革新的なアプローチで効果的・持続的なソーシャル・イノベーションに取り組んでいる方々に全国からお集まりいただき、実践事例を共有いただくことで、各地に芽吹くソーシャル・イノベーションの動きを後押しします。2015年より開催し今回で3回目を迎えます。2016年10月には京都の動きに呼応し、熊本県水俣市で「ローカル・ビジネス・サミット」が開催されるなど、全国への広がりが生まれ、現在までソーシャル・イノベーション・サミットに参加した自治体・個人は32都道府県、103市町区村、422名にもなります。

ソーシャル・イノベーションを推進する都市の連携にむけたキックオフ！

第1部

[11:00-13:30]

- 11:00-11:30 開会挨拶 | 京都市長 門川大作 | 同志社大学政策学部長 川口章
イントロダクション | 京都市ソーシャルイノベーション研究所 所長 大室悦賀
- 11:30-12:00 トークセッション | ソーシャル・イノベーションを推進する自治体の代表者
- 12:00-13:00 休憩
- 13:00-13:30 話題提供 | 同志社大学ソーシャルウェルネス研究センター

第2部

[13:30-16:00]

事例紹介 パネルディスカッション

地域がもつ価値を再定義し、
持続可能な形で展開している先進事例を共有します。

事例紹介

[13:30-14:30]

1. 食と農からはじまるイノベーション【奈良県 × プロジェクト粟】
2. 空き家活用から始まるイノベーション【鹿沼市 × 日光珈琲】
3. 中小企業から始まるイノベーション【水俣市 × RELEASE;】

PANELIST

三浦 雅之 | MASAYUKI MIURA

株式会社粟代表取締役社長

奈良市近郊の中山間地である清澄の里をメインフィールドに、奈良県内の在来作物の調査研究、栽培保存に取り組む。山と伝統野菜を中心に年間約120種類の野菜とハーブを栽培。農業レストラン「清澄の里 粟」「粟ならまち店」を展開。奈良市との官民協働店「coto coto」を運営している。



風間 教司 | KYOJI KAZAMA

日光珈琲オーナー

(有) 風間総合サービス代表取締役、焙煎士。鹿沼市出身。大学卒業後、営業職、バーテンダーを経て、自宅を改装しカフェ「饗茶庵」をオープン。その後、廃屋をリノベーションしたカフェ「日光珈琲」を展開。珈琲の焙煎、卸をはじめ、カフェコンサルティング、起業支援等を行う。



笹原 和明 | KAZUAKI SASAHARA

モンブランアジア(洋菓子) パティシエ/みなまるキッチン代表

「スイーツのまち水俣実行委員会」の初代代表を3年間務め、現在、水俣中央商店街会長。「水俣地サイダー 頭石(かぐめいし)」、「栗焼酎のさり」などは、集落の高齢者から未利用資源を適正価格で調達し、生産～販売は商店街で行うことで、地域内で適正なお金の流れや関わる人の「楽しさ・やりがい」も併せて生み出す。



風間 美穂 | MIHO KAZAMA

一般社団法人リリース共同代表

「エコロジーとエコノミーの共存を目指す社会」を望む企業や自治体の共創プロジェクトを応援するクリエイティブ・カタリスト。環境コミュニケーション分野で映像・WEB・学びのコンテンツ制作や企画プロデュースに携わる。



曾 緋蘭 | TSENG FEILANG

一般社団法人リリース ディレクター / デザインプランナー

米国William Sonoma社を経て、オムロンヘルスケア(株)にて様々な健康機器のデザインディレクションを担当。「ねむり時間計」では、iFプロダクトデザイン賞金賞を受賞。商品外観デザインのみならず、ビジネスモデル全体の可視化を得意とする。2016年より独立、京都市京北の里山を中心に、地域の魅力を引き出すソーシャルデザインを行っている。



MODELATOR

大室 悦賀 | NOBUYOSHI OHMURO

京都市ソーシャルイノベーション研究所 所長
京都産業大学経営学部経営学科 教授



桜井 肖典 | YUKINORI SAKURAI

京都市ソーシャルイノベーション研究所 コミュニティオーガナイザー
一般社団法人リリース 共同代表



第3部

[16:15-18:00]

ラウンドテーブル

ソーシャル・イノベーションに取り組む人々との情報交換を通して、
課題を生まない未来への道筋を参加者自らが見つけ、
歩みだす後押しを行う交流会です。(参加費500円)

定員

200名 ※先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。

会場

同志社大学 今出川校地 室町キャンパス 寒梅館
〒602-8580 京都市上京区烏丸通上立売下御所八幡町103
●地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩1分 ●京阪電車「出町柳」駅から徒歩20分 ●バス停「烏丸今出川」から徒歩3分

対象

ソーシャル・イノベーションに取り組んでいる、或いは、関心がある自治体や企業をはじめ、
持続可能な地域や社会の構築にむけて一歩を踏み出したいと感じておられる方など、
本サミットに興味をお持ちの方はどなたでも御参加いただけます。

お申込

京都市ソーシャルイノベーション研究所ホームページ専用フォームからお申込みください。
<https://social-innovation.kyoto.jp/connection/1527> ※申込期限: 平成29年7月21日(金)



主催 | 京都市、(公財)京都高度技術研究所(京都市ソーシャルイノベーション研究所[SILK])
共催 | 同志社大学ソーシャルウェルネス研究センター、一般社団法人リリース
後援 | 同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科

お問合せ | 京都市産業観光局産業戦略部産業政策課(担当:大東、小林)
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
TEL: 075-222-3325 FAX: 075-222-3331 MAIL: sangyoseisaku@city.kyoto.lg.jp